

子どもたちの学力向上は



問 現在、本町における学力向上対策及び成果は。

教育長 町内の小中学校が連携し独自の共通テストなどを実施し、基礎学力を身につける取り組みをしている。また、各学校で行っている授業研究会に他の学校の教師も参加できるシステムを導入して、教師の授業力の向上を目指し取り組んでいる。

町 新たな対策も検討する

問 現在、試験導入中のICT授業の効果は。

学校教育課長 タブレット端末は、栃木県内で初めてLTEモデルのタブレットを導入した。教育活動の場面で、効果的な活用が図れるか、現在検証している。

※LTEモデルのタブレットインターネットが無くても使えるタブレット



タブレットを活用し新たな教育を

サイクルスポーツ振興は

町 地域経済につなげる

要と考える。今後、最善の対策を検討する。

問 サイクルススポーツ振興のためにマナーアップ強化のルール作りは。

生涯学習課長 他自治体には、自転車安全利用促進条例や自転車安全利用研究協議会などの組織を立ち上げ、「思いやり1.5メートル運動」に取り組んでいる自治体もある。

本町でも、自転車に優しい運転を促す取り組みも必

問 サイクルトゥリズムを取り入れた誘客対策は。

生涯学習課長 本町は、サイクルピットを有する施設が多く、これらを周遊できるコースの設定やスタンプラリー・里山ライドやガイドツアー等の検討をしている。

問 全国に向けたPR対策は。

町長 インバウンドに向けた誘客を図りながら、地域経済につながるよう広い観点から進めていく。



サイクルツーリズムで楽しい里山ライドを